

名古屋大学≪宇宙地球環境研究所・教授または准教授≫公募要領
(ISEE 人事公募 2024 年度第 11 号)

1	募集件名	教授または准教授の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所属	宇宙地球環境研究所飛翔体観測推進センター	
4	募集内容	<p>[宇宙地球環境研究所飛翔体観測推進センターについて]</p> <p>名古屋大学宇宙地球環境研究所(ISEE)^{*1}は、宇宙科学と地球科学の融合を通して地球・太陽・宇宙を一つのシステムとして捉え、そこに生起する多様な現象のメカニズムと相互関係を解明することで、人類が直面する地球環境問題の解決と宇宙にひろがる人類社会の発展に貢献することをミッションとしている国際共同利用・共同研究拠点^{*2}です。ISEE ではこのミッションの実現のため、7つの研究部からなる基盤研究部門と3つの附属センター及び融合研究戦略室を組織し、関連するコミュニティと協力して多様な研究を進めています。飛翔体観測推進センター^{*3}では、飛翔体による計測が必須となる対象・領域において、新たに展開されるべき新機軸の観測計画を策定・実施するとともに、その遂行に必要な技術開発を推進しています。特に、宇宙に打ち上げる飛翔体の技術開発においては、設計から開発、打上げ、運用といった工程を経験する「プロジェクト体験」を持つ人材が十分ではないと考えております。このような人材が日本の宇宙産業の新しい動きをけん引し、産学連携に携わっていくことが、日本の宇宙利用のすそ野の拡大・先進的な取り組みにとって重要になっています。</p> <p>[職務内容（業務内容、担当科目等）] (雇入れ直後) 宇宙地球環境研究所飛翔体観測推進センターにおいて、名古屋大学における宇宙の開発や利用に関わる工学研究科、理学研究科、環境学研究科にまたがる研究・教育活動を統合的に推進するとともに、飛翔体を活用したプロジェクトを創出、主導できる人材を育成するプログラムを構築、運営する意欲のある方を募集します。また、名古屋大学大学院の担当教員として、宇宙研究開発概論等の授業を担当し、学部・大学院の学生の教育に熱意をもって取り組むとともに、国際共同利用・共同研究拠点としての宇宙地球環境研究所の任務を十分に理解し、国内外の研究者との共同研究と分野を横断した融合研究を積極的に推進される方を求めます。宇宙地球環境研究所の所属教員として、研究所及び全学の管理運営に貢献していただきます。</p> <p>(変更の範囲) ・東海国立大学機構が指定する業務</p>	
		<p>[勤務地] (雇入れ直後) 愛知県名古屋市千種区 (変更の範囲) 東海国立大学機構が指定する就業場所</p>	
		<p>[募集人員] 教授または准教授・1名</p>	
		<p>[着任時期] 2025年7月1日以降できるだけ早い時期</p>	
		<p>[その他] 応募書類の提出期限は2024年6月28日(金)15時です。</p>	
5	募集研究分野	大分類	自然科学一般
		小分類	素粒子、原子核、宇宙線及び宇宙物理に関連する実験、天文学関連、

		宇宙惑星科学関連、大気水圏科学関連、航空宇宙工学関連
6	勤務形態	<p>常勤</p> <p>契約期間：2030年3月31日まで</p> <p>ただし、年齢が満65歳に達する日を含む年度末までを任期とする。</p> <p>試用期間：あり（採用日から6か月）</p>
7	応募資格	<p>[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・博士学位を有している者 ・国籍に制限はなし。ただし、英語による授業を行う英語能力を有していること。 <p>また、運營業務を行うための十分な日本語能力を有している、または数年以内に獲得できる見込みがあること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学院及び学部における教育に熱意と責任感を持ち、協調性をもってあたる人物
8	待遇	<p>[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110001585.htm ・専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされる。 ・休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日） ・加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険 ・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止
9	応募期間	2025年4月30日（水）17：00 JST 必着
10	応募・選考結果通知連絡先	<p>[応募方法（提出書類の送付先）]</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 履歴書 (2) これまでの研究内容、人材育成プログラムの実績（A4もしくはレターサイズ2枚以内。） (3) 今後の研究計画と着任後の抱負（A4もしくはレターサイズで4枚以内。人材育成プログラムや共同利用・共同研究活動に対する抱負についても記載すること。） (4) 着任可能時期 (5) 業績リスト (6) 5編までの主要論文リスト（各論文の引用数とURLを付記すること。） (7) これまでに獲得した外部資金のリスト（研究代表者によるものとそれ以外を区別して記載すること。） (8) 本人について意見を述べられる方2名の氏名と連絡先を記入した書面 (9) 類型該当性の自己申告書（様式1）（11. その他を参照） <p>推薦書以外の応募書類をすべて一つのPDFファイルとし、電子メールに添付して、</p> <p>件名:Application for ISEE job opportunity No.11 FY2024 を付し、 名古屋大学研究所事務部総務課人事係 アドレス: inst-recruit(at)t.mail.nagoya-u.ac.jp まで送付すること。（(at)を@に置き換えてください）</p>

		<p>(送付後 3 営業日以内に受領確認メールが返信されます。それまでに受領確認メールを受け取らなかった場合は、「10.問い合わせ先の(1)」まで連絡してください。</p> <p>問合せ先：</p> <p>(1) 提出書類について 〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学研究所総務課人事係 TEL:052-747-6305 FAX:052-747-6313 電子メール:ken-jin(at)t.mail.nagoya-u.ac.jp ((at)を@に置き換えてください)</p> <p>(2) 研究・教育・業務に関する内容等について 〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学宇宙地球環境研究所 田島宏康 TEL:052-789-4314 FAX:052-789-4313 電子メール: tajima(at)nagoya-u.jp ((at)を@に置き換えてください)</p> <p>[選考内容（選考方法、採否の決定）]</p> <ul style="list-style-type: none"> 書類審査により選考し、必要に応じて面接を行います。
11	そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> 名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 本研究所では、男女共同参画推進に積極的に取り組んでいます。名古屋大学の取り組みについては、以下の URL をご覧ください。 https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ 提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 面接に要する交通費は支給しません。 2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。以下から自己申告書式をダウンロード・記入し、他の応募書類とともにご提出ください。 https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/SngAFPBWp52NCyB <p>また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。</p>

(*1)宇宙地球環境研究所については以下をご参照ください。 <https://www.isee.nagoya-u.ac.jp/>

(*2)国際共同利用・共同研究拠点については以下をご参照ください。
https://www.mext.go.jp/a_menu/kyoten/

(*3) 飛翔体観測推進センターについては以下をご参照ください。
<https://coso.isee.nagoya-u.ac.jp>